


No.	名称	街道	位置	案内板
15	並木ホテル	日光街道	七本桜	○
				
概要	日本橋から33里目の一里塚。根元に大きな空洞を持つ杉がある。空洞の最大内径は3.5mもあり、大人4人が入れるほどである。内部は炭化しており、落雷や焚火によるものか。			
備考	L5985森友の一里塚(東側) 西側一里塚はR5950・R5955の位置			

No.	名称	街道	位置	案内板
16	桜杉	日光街道	七本桜	○
				
概要	根元周囲3.5mの杉の割れ目に山桜の種子が芽を吹き、杉の幹内を通して地面に根を下ろしたもの。山桜は幹周1.1mに成長し、春には花を咲かせる。			
備考	R6043			

No.	名称	街道	位置	案内板
17	来迎寺	日光街道	森友	—
				
概要	盛朝山来迎寺。浄土宗。			
備考				

No.	名称	街道	位置	案内板
18	一里塚	日光街道	水無	○
				
概要	日本橋から32里目の一里塚。両側ともに残っている。			
備考	R6916・R6919の間、L7208・L7214の間			

No.	名称	街道	位置	案内板
19	御殿跡	日光街道	大沢	—
				
概要	江戸時代、将軍の日光社参の際の休憩所や装束衣帯所として造営された。現在は旧大沢・大桑線沿いに御殿跡の石碑が建てられている。			
備考				

No.	名称	街道	位置	案内板
20	並木寄進碑	日光街道	大沢	○
				
概要	慶安元(1648)年、徳川譜代の家臣松平正綱、正信父子が、日光東照宮に寄進した杉並木の植え付けを終えて記念に建てた石碑で、日光神橋付近(山内)及び三街道の大沢・大桑・小倉の4ヶ所に建てられた。日光神領の境界だったので、「境石」とも呼ばれていた。			
備考				


No.	名称	街道	位置	案内板
21	雷電神社	会津西街道	大谷向	—
				
概要	並木敷内に石祠二基が祀られている。			
備考	並木敷にある。			

No.	名称	街道	位置	案内板
22	二重並木	会津西街道	倉ヶ崎	○
				
概要	街道の西側だけが9～15mほど幅をもって植林されている。江戸時代に東照宮を参拝する大名同士がすれ違うための退避場所や、休息場所として設けられたのではという説がある。			
備考	L8077～L8083、L8159～L8170			

No.	名称	街道	位置	案内板
23	からかさ杉	会津西街道	大桑	○
				
概要	杉の梢の方だけが奇妙に枝を張った変木で、傘を広げたようになっているので「からかさ杉」と呼ばれている。			
備考	L8332			

No.	名称	街道	位置	案内板
24	一里塚	会津西街道	大桑	—
				
概要	唐申塔と街道を挟んで反対側、大桑方面に向かって右側に位置する。			
備考				

No.	名称	街道	位置	案内板
25	並木寄進碑	会津西街道	大桑	○
				
概要	慶安元(1648)年、徳川譜代の家臣松平正綱、正信父子が、日光東照宮に寄進した杉並木の植え付けを終えて記念に建てた石碑で、日光神橋付近(山内)及び三街道の大沢・大桑・小倉の4ヶ所に建てられた。日光神領の境界だったので、「境石」とも呼ばれていた。			
備考				


No.	名称	街道	位置	案内板
26	一里塚	例幣使街道	室瀬	○
				
概要	日本橋から32里目の一里塚。例幣使街道の江戸から数えて最後の一里塚。			
備考				

No.	名称	街道	位置	案内板
27	十石坂	例幣使街道	室瀬	—
				
概要	元和4(1618)年、黒田筑前守長政が東照宮に石の大鳥居を奉納した際、この坂を登るのに難渋し、人夫たちに食べさせた米が十石に及んだといわれている。			
備考				


No.	名称	街道	位置	案内板
28	地震坂	例幣使街道	明神	○
				
概要	昭和24(1949)年の今市地震の際に、並木杉ごと地滑りをおこし、現在も痕跡をとどめていることからこの名がある。地すべり坂とも呼ばれる。			
備考				

No.	名称	街道	位置	案内板
29	福生寺	例幣使街道	板橋	—
				
概要	真言宗、明王山法善院と号する。本尊は木彫り十一面千手観世音立像。万寿元(1024)年、権大僧都資恵法印の建立。歴代板橋城主、遊城坊綱清、板橋親棟、松平一生、松平成重らの位牌を祀っている。鹿沼市上材木町の高野山真言宗宝蔵寺の下寺で現在は無住。境内に東照宮造営副奉行本田正盛の墓がある。			
備考				

No.	名称	街道	位置	案内板
30	栖克神社	例幣使街道	板橋	—
				
概要	住吉明神。永正元(1504)年日光山の遊城坊綱清が板橋城を築城するとともに、城の鎮守として建立。			
備考				

No.	名称	街道	位置	案内板
31	一里塚	例幣使街道	板橋	○
				
概要	日本橋から30里目の一里塚。東側のみ現存。塚の右側に小さな鞆堂があり、中に弥勒菩薩が祀ってある。			
備考				

No.	名称	街道	位置	案内板
32	二荒神社	例幣使街道	文挾	—
				
概要	星宮、大杉明神、天王、太神宮、愛宕、淡島、三光、稻荷神社などが祀られている。			
備考				

No.	名称	街道	位置	案内板
33	一里塚	例幣使街道	小倉	○
				
概要	日本橋から29里目の一里塚。両側ともあり。			
備考				

No.	名称	街道	位置	案内板
34	並木寄進碑	例幣使街道	小倉	○
				
概要	慶安元(1648)年、徳川譜代の家臣松平正綱、正信父子が、日光東照宮に寄進した杉並木の植え付けを終えて記念に建てた石碑で、日光神橋付近(山内)及び三街道の大沢・大桑・小倉の4ヶ所に建てられた。日光神領の境界だったので、「境石」とも呼ばれていた。			
備考				